

森林（もり）づくりと木づかいのお便り

平成19年11月20日 第25号

CONTENTS

1 メッセージ（林野庁の紹介）

【1】『山村の資源を活かすみちづくり』（整備課長）

2 当庁の動き

【1】第4回農林水産省「美しい森林づくり推進国民運動」推進本部の概要について

【2】平成19年台風9号等に係る災害関連緊急治山等事業の採択について

【3】第43回国際熱帯木材理事会の結果について

【4】アジア森林パートナーシップ（AFP）第7回会合の結果概要について

3 緑化に関する情報

【1】森林ボランティア活動情報

4 その他の情報（イベント情報等）

イベント情報

【1】第1回アジア・太平洋水サミットオープンイベント

「美しい森林と美しい水」シンポジウム

お知らせ

【2】若林大臣と語る希望と安心の国づくり開催及び参加者募集について

編集後記

ご意見をお寄せ下さい。

1 メッセージ

【1】『山村の資源を活かすみちづくり』（整備課長）

今回は、古久保（ふるくぼ）整備課長より『山村の資源を活かす』と題して、林道や作業道整備の必要性についてお話します。

旅に出て都会から離れると、車窓から見える森の緑が私たちの心を和ませてくれます。そして、その緑の多く、実際には国内の森林の約4割が、うっそうと繁る杉やひのきの造林地であることに気付かれることでしょう。ちょっと植えすぎたという感じもありますが、戦後、荒廃した森林の復旧や、将来、貴重な資源になることを期待して、山村地域の人たちが植え育ててきたものです。

再び都会に近づけば、風景は一変し、家、家、家の町並みが目に入ってきます。日本の文化は木の文化といわれるように、都市部の高層化が進み、マンション住まいがごく普通となった現在でも、5千万戸に及ぶ我が国の住宅の半数は木造です。また、毎年、数十万戸の新しい木造住宅が建てられています。

しかし、残念ながら、現在はこの二つの風景がうまく結びついていません。

伐った木を効率的に運び出すための作業用の道が少なく、「1万円分の丸太を伐って運ぶのに1万円以上かかる」ので、「伐り出せない」という状態だったことが一因です。林業が盛んなドイツやオーストリアに比べれば、我が国の作業用道路の密度は5分の1にも及びません。結果として、国内の木が国内の住宅に活かされず、山村地域の主要産業だった林業は衰退し、山村の人口も激減しました。

これを逆転してやろうという取組が各地で始まっています。林道や作業道を整備し、高性能な林業機械を使って、間伐木などを効率的に消費者に届けようというのです。地域の資源を活かした若い人の雇用の場も増えつつあります。

このような動きを支えるみちづくりが急務となっています。

2 当庁の動き

【1】第4回農林水産省「美しい森林づくり推進国民運動」推進本部の概要について

平成19年11月2日（金曜日）に開催されました第4回農林水産省「美しい森林づくり推進国民運動」推進本部の概要をお知らせします。

詳しくは、こちらをご覧ください。

http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/hozen/071102_1.html

【2】平成19年台風9号等に係る災害関連緊急治山等事業の採択について

この度、平成19年9月の台風9号及び9月豪雨によって発生した山地災害に関し、特に緊急を要する群馬県ほか8道県の45箇所について、災害関連緊急治山等事業（民有林治山関係）として、事業費約18億62百万円により採択しましたので、お知らせします。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/saigai/071108.html>

【3】第43回国際熱帯木材理事会の結果について

平成19年11月5日～10日まで、横浜市、パシフィコ横浜で開催された第43回国際熱帯木材理事会の結果についてお知らせします。今回は、2008年～2009年の事業計画が採択された他、気候変動対策に関する報告、プロジェクトの採択等を実施しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/boutai/071113.html>

【４】アジア森林パートナーシップ（ＡＦＰ）第７回会合の結果概要について

今次会合では、２００８年からＡＦＰ第２フェーズを開始すること、その主要テーマを、１ 森林減少・劣化の抑制及び森林面積の増加、２ 違法伐採対策（関連する貿易を含む）とすることなどが決定されました。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kaigai/071119.html>

その他のプレスリリースはこちら

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/index.html>

３ 緑化に関する情報

【１】森林ボランティア活動情報

森林ボランティア活動の情報

全国各地でボランティアによる森林づくり活動が活発に行われています。
（社）国土緑化推進機構では、誰でも参加できる全国各地の森林ボランティア活動の情報を発信しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.green.or.jp/volun/info/katsudou.asp>

国民参加の森林づくりコーディネーターの養成研修会（グリーンカレッジ）が開催されます。

企業やNPO等多様な主体による森づくりの活動を支援できるよう、（社）国土緑化推進機構において標記の研修会が行われますので、企業やNPO等の森づくり活動のサポートをしていらっしゃる方、又はしようと考えていらっしゃる方は、ぜひご参加下さい。

研修希望の締め切りは１１月２２日（木）となっております。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.green.or.jp/>

４ その他の情報（イベント情報等）

イベント情報

【１】第１回アジア・太平洋水サミットオープンイベント

「美しい森林と美しい水」シンポジウム

森林科学者による講演や、水と森林を守る地域の優れた取り組み事例を紹介する、参

加無料の公開シンポジウムです。

開催日 平成19年12月1日(土) 14時30分～17時40分

場 所 大分県別府市 ビーコンプラザ
コンベンションホール内臨時会議室3

主 催 社団法人日本治山治水協会

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.waterforum.jp/jpn/summit/about/index.html>

お知らせ

【2】若林大臣と語る希望と安心の国づくり開催及び参加者募集について

若林農林水産大臣が、美しい森林(もり)づくりについて皆様と語ります。
皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

開催日 平成19年12月9日(日) 14時00分～(120分を予定)

場 所 京都リサーチパークルーム1(西地区4号館2階)
京都市下京区中堂寺栗田町93番地

募集期間 平成19年11月13日(火)～平成19年11月25日(日)

詳しくは、こちらをご覧ください。

http://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/joho/071113_2.html

編集後記

テレビからは初雪情報も流れ、もう冬の季節です。スキーやスノーボードができるのを心待ちにしている方も多いのではないのでしょうか。消費者の部屋では国有林野の利用促進として、全国各地にあるレクリエーションの見所と、スキーをはじめとした冬の森林レクリエーション利用の展示をします。スキー場の情報もありますので、ぜひ参考にしてみてください。

ご意見をお寄せ下さい。

御意見、御要望、又は転載を希望される場合は、下記編集発行先にメールにてお寄せください。

ご注意

メールマガジンに掲載したURLで、一部PDF形式のものがあります。
PDFファイルをご覧いただくためには林野庁ホームページ
<http://www.rinya.maff.go.jp/index.html> をご覧になり、
「Get Adobe Reader」のボタンでAdobe Readerをダウンロードしてください。

編集発行

〒100-8952 東京都千代田区霞が関1-2-1

林野庁 広報室

TEL 03-3502-8026

E-mail :

https://www.voice.maff.go.jp/maff-interactive/people/ShowWebFormAction.do?FORM_NO=82

メールマガジンのバックナンバーや配信停止の手続及びメールアドレスなどの会員情報の変更は下記サイトで手続をお願いいたします。

パスワードをお忘れの場合はパスワードの再発行をしてください。

バックナンバーは、こちらからご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/mailmagazine/mail.html>

メールアドレス等の変更

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/chg.html>

変更には御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

メールマガジンの配信停止

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/can.html>

配信停止の際には御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

パスワード再発行

万一パスワードをお忘れの場合は下記より御登録いただいたメールアドレスを入力して、パスワードの再発行をしてください。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>